



岡 津

平成30年度のキーワード

「つなぐ^{×3} そして、もっとその先へ・・・」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>

学校だより 6月号
平成30年5月31日
横浜市立岡津小学校
校長 小竹 護
TEL 811-4104
FAX 812-4586

持続可能な開発目標(SDGs)

学校長 小竹 護



持続可能な開発目標(SDGs)、

通称「グローバル・ゴールズ」は、

に終止符を打ち、地球を保護し、すべ

ての人が平和と豊かさを享受できるよ

うにすることをめざす普遍的な行動を

呼びかけています。この課題は、昨年

度の5年生が総合的な学習の時間で取り組み、岡津フェスティバルで発表しました。その17の目標は、気

候変動や経済的不平等、イノベーション(新基軸)、持続可能な消費、平和と正義などの新たな分野を優先

課題として盛り込んでいます。ある目標を達成するためには、むしろ別の目標と広く関連づけられる問題

にも取り組まねばならないことが多いという点で、目標はすべて相互接続的といえます。SDGsは、パートナ

ーシップと実用主義の精神に基づき、いま正しい選択をすることで、将来の世代の暮らしを持続可能な形

で改善することを目指しています。また、SDGsは行動計画として、貧困の根本的な原因に取り組むとともに、

人間と地球の両方にとってプラスとなる変化の実現に向け、私たちを団結させるものとなっています。

さて、先日、横浜市立中学校の先生が、JICA(独立行政法人国際協力機構)を通じて、海外での教育

に寄与するため、本校で小学校教育の研修を行いました。その縁もあり、岡津小学校では、来たる創立

100周年に向けて『岡津と世界をつなぐ』をテーマに国際協力クラブを発足しました。国際協力クラブでは、

世界に存在するさまざまな特徴・課題に焦点をあて、現地の子どもたちとの簡単な交流(青年海外協力隊

との交流等)を活動の中心に据え、子どもたちが広く世界の現状を知り、考え、発信することを目的に活

動を行います。そのためにも、改めて岡津小学校や地域の伝統や文化を知り、継承していくことが大事

になります。地域の見つめ直しと発信で世界に広がる視点をもった子どもたちに育ててほしいと思います。

(国際協力クラブは5・6年生の希望者で6月より発足します。)